

♪♪♪ ロシア奏法によるピアノ教本『はじめの一步』実践セミナー ♪♪♪

ロシア奏法で レガートを感じながら美しく響かせる！

ロシアからは多くの大ピアニストたちが生まれていますが、
彼らはどのようなピアノ教育を受けて育ったのでしょうか？
ロシアの子どもたちが使用しているピアノ教本を使って“美しい音”を響かせましょう！

◆講座内容◆

1) ロシア奏法について

- ・大きな特徴である「レガート」「ピアノッシモ」の美しさを追求し、音楽がつながって歌になるように演奏することを目指します
- ・もうひとつの重要な要素である「ペダリング」にも繋がる基礎づくりを、子どものころから学びます

2) 『はじめの一步』について

- ・ノン・レガートからはじめ、しっかりとした手のかたちを作りあげ、その上でレガートを小さいころから徹底して体得フレーズを感じて音楽を奏でられるように練習します
- ・「手首をあげて」ではなく「手の甲をあげて」と表現し、これまでとは違う意識づけによりフレーズを引き出します
- ・「〈アクティヴ〉に指を動かすとは？」美しいレガートにつながる大切な要素を説明します

3) レッスンでの指導

各巻の中で、重要なポイントを数曲取り上げ、指導のコツを紹介します



◆講師◆

平野 智子
(ひらの ともこ)



桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。1996年よりパリ・エコール・ノルマル音楽院に留学。同院ディプロマ及び同院最高過程終了。97年ブーランク国際コンクールにてディプロマ賞受賞。98年サンノム・ラ・ブルテッシュ国際コンクールにてディプロマ賞受賞。同年パリ・シテ・デ・ザールのコンサートホールにてリサイタルを行う。2001年ビュレンヌ・シュール・セヌコンクールにて第2位入賞。01年から07年まで毎年フランスにてソロおよび室内楽のコンサートを開催。2001年帰国後、セントラル愛知交響楽団、ベルリン弦楽四重奏団、チェコ・フィルハーモニー六重奏団、アロマ室内管弦楽団と共演。第4回クラスノヤルスク環太平洋アジア国際音楽祭（ロシア）招聘出演するなど、ソロ、室内楽において演奏活動を行っている。これまでに故 栗原一身、佐野翠、故 松岡貞子、村手静子、中沖玲子、V・サハロフ、J・ラギャルド氏に、室内楽を故 三善晃、原田幸一郎、N・パタルセック氏に師事。現在、日本福祉大学、名古屋芸術大学非常勤講師。

●日 時

2016年2月2日(火)
10:30~12:30

●会 場

第一楽器 四日市店 3F
ミュージックサロン パレア

●受講料(税込)

友の会: 2,500円 一般: 3,000円

●教 材

「ロシア奏法によるピアノ教本 はじめの一步①②③」
参考: 「はじめの一步 曲集」 (以上、音楽之友社)
※当日会場でも販売いたします

●お問い合わせ・お申込み先

(株)第一楽器 四日市店
〒510-0075
三重県四日市市安島2丁目3-32
TEL. 059-353-7361
FAX. 059-353-4170

キリトリ線

第一楽器 四日市店 行 FAX. 059-353-4170

申込日 月 日

平野智子 公開講座

2016年2月2日(火)

『はじめの一步』
実践セミナー

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種 別	友の会 ・ 一般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。